

はばだけ！草加アスリート

「これからの活躍に期待」「もうすでに活躍している」など、草加に縁のあるスポーツ選手を紹介します。みなさんも一緒に「草加アスリート」を応援していきましょう。

彩の国プラチナキッズ5人認定

当協会の「体力UPプログラム参加者」から埼玉県が主催する「彩の国プラチナキッズ」に5人が認定されました。平成29年度から毎年認定者を輩出している実績がある自慢のプログラムです。令和5年度は、県内の小学4年生991人の応募の中から29倍の競争倍率を勝ち抜いた34人が認定。プログラムで鍛えた成果が大きく表れ、今後の「草加で育ったプラチナキッズ」たちの今後の活躍が楽しみです！



関合翔哉さん(向新田小) 山岸遥希さん(新里小) 深澤大陽さん(柳之宮小) 山崎悠真さん(潮止小) 堤 咲由紀さん(新里小)

東京ヤクルトスワローズジュニア代表選手

新井宏大選手は小学1年生の4月に向新田レオーズスポーツ少年団に入団。きっかけは「お兄ちゃんが野球をしていたから」とのこと。レオーズでの練習や試合で野球技術も向上。6年生になりキャプテンとして県大会ベスト8進出の原動力にもなりました。その後、約600人が参加する「東京ヤクルトスワローズジュニア代表選手選考会」に挑戦し、見事、16人のメンバーに選ばれました。12月に「NPB12球団ジュニアトーナメント KONAMI CUP 2023」が神宮球場で開催。初戦のオリックス・バファローズジュニア戦では9番セカンドで出場。1点を追う2回表での第1打席。フルスイングした打球はレフトフェンスオーバーの逆転の3ランホームラン！「中学生・高校生になっても野球は続け、プロ野球選手になりたい」という期待の選手です。



NPB12球団ジュニアトーナメント KONAMI CUP 2023 出場

世界大学クロスカントリー選手権代表選手



小川陽香選手は草加中学校時代に「全日本中学校陸上競技選手権大会」800mと1500mで2位。東京・順天高校時代では「全国高等学校駅伝競走大会」にも出場。進学した立教大学では基本的な練習に自身でも考えたメニューを加え、ジョグの距離を延ばす意識をもちました。11月に開催された「女子世界大学クロスカントリー選手権選考会」を兼ねた関東学連の記録挑戦競技会に出場。3番手につけていた終盤「体力を温存できたので、チャレンジしてみよう」と、残り2周でロングスパート。タイムは32分29秒14。見事、1位でゴールしました。この成績により2月にオマーンで開催された「世界大学クロスカントリー選手権」の代表選手として出場。今後の活躍が楽しみです。

パラサーフィン世界大会出場選手



草加市新栄の会社員、西山健悟選手は野球好きな父親の影響を受け、小学生から高校生までは野球漬けの毎日でした。高校3年生の時にサーフィンにハマり、卒業後、外装工事の職人として働く傍ら海に通い続けていました。しかし、工事作業中の転落事故により、下半身不随となる悲劇が...本人は「人生を諦めかけた」とのこと。しかし、そんな西山選手を家族・仲間が決して諦めていませんでした。「リハビリして戻ってこい！」との励みに応え、見事、国体の水泳競技で優勝するなど復活！そして11月に「パラサーフィン世界大会」に日本代表選手として出場。「メダルを取れず悔しかった、今年また日本代表として出場できるのであれば、日本にメダルを持ち帰りたいです！そしてパラサーフィンの認知度も高めたい！」と普及に向けた動きもスタートしています。

令和5年度スポーツ賞

長年に亘り草加市のスポーツ振興に寄られた3名が「功労賞」、国際大会出場や全国大会優勝をされた25名が「栄光賞」、関東大会や県大会で優秀な成績を取った147名が「優秀選手賞」に選考されました。選考された175名の方へのスポーツ賞授与式は3月2日(土)に草加市文化会館で行われます。

- 《功労賞》 梁 健二氏(草加市柔道連盟) 金野 和昭氏(草加市青少年相撲振興協会) 速藤 清美氏(草加市バドミントン協会)
- 《栄光賞》 すべての受賞者名がホームページでご覧いただけます
- 《優秀選手賞》



令和5年度賛助会員

当協会の目的・事業にご賛同いただいた個人・企業等の皆様から賛助会員として多くのご支援を賜りました。賛助会費については公益目的事業の開催や広報誌の発行に運用させていただきます。ありがとうございました。<敬称略：順不同> 令和6年2月14日現在

秋元安紀、池田郁郎、石田博行、上原賢一、上羅廣、歌城節子、太田陸夫、小澤尚記、鎌田和子、川端一男、北村のみ子、木村隆、小泉次、笹木潤、佐々木宗彦、指田操、三瓶幹夫、芹田和恵、中澤中枝、野崎治行、橋本孝雄、蓮沼達男、浜名良知、平敷好行、藤田章、松尾賢一、松沢輝雄、三浦亨、森浩之、谷古宇勘司、山崎勇、山崎直也、横山節子、横山喜久江、渡辺貴範、株式会社icon plant、稲荷シャークススポーツ少年団、イマイ自動車工業株式会社、Vシティ草加自治会、S S P Eスポーツ企画、グラウンド・ゴルフ旭町支部、グラウンド・ゴルフ清門支部、有限会社倉持商会、株式会社篠宮工務店、笑健会、総合型地域スポーツクラブすばえもん、清門町会、清門バスケットスポーツ少年団、瀬崎サッカースポーツ少年団、草加光陽育成会、草加市空手道連盟、草加市弓道連盟、草加市剣道連盟、草加市国際交流協会、草加市柔道連盟、草加市スキー連盟、草加市ソフトテニス連盟、草加市体操連盟、草加市卓球連盟、草加市卓球連盟、草加市トランポリン協会、草加市ダンス協会、草加市バドミントン協会、草加市バスケボール協会、草加市バドミントン協会、草加市バレーボール協会、公益財団法人草加市文化協会、草加市陸上競技協会、草加中央剣友会、ソフトテニスフジクラブ、ソフトテニス若葉レディース、高砂少年剣道会、獨協大学少林寺拳法部OB会、獨協大学体育会剣道部、鳥長、西町立野G会、花栗剣友会、松原剣道スポーツ少年団、谷塚剣友会、雄真館、吉町4丁目町会

賛助会費を含む当協会への寄付金には税制上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税、法人税の控除が受けられます。

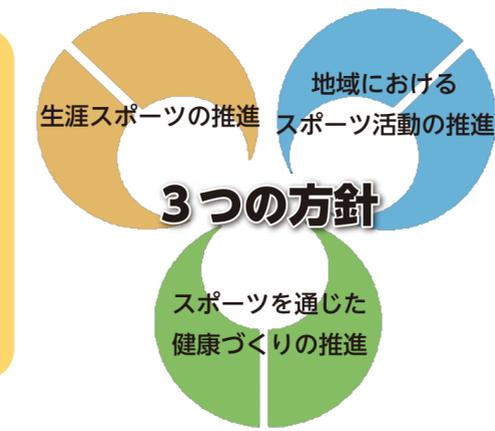
【年会費】 1口5,000円
【銀行名】 埼玉りそな銀行 草加支店
【口座番号】 普通預金 4095194
【口座名義】 公益財団法人草加市スポーツ協会
会長 谷古宇勘司

スポーツ草加

公益財団法人
草加市スポーツ協会
草加市瀬崎6丁目31番1号
TEL (048) 928-6361
FAX (048) 922-1513
sokataiky@hotmial.com



草加市スポーツ協会は「週1回以上スポーツをする市民が6割以上」を目標に新たに3つの事業方針を掲げて様々な取り組みを行ないます



時代の流れやライフステージの変化と共にスポーツとの向き合い方が変容していきます。また、少子高齢化や、立地条件等の問題は地域のスポーツ振興に大きく影響を及ぼします。こうした背景に起因する問題解決を図るために、地域に根差す持続可能なスポーツ活動拠点を構築し、コミュニティの輪を広げ、市民がスポーツ・健康づくりを継続して実践できるよう推進していきます。

アフターコロナの時代を迎え、市民の生活はより多様化し、スポーツに取り組む意識や環境が変化しています。今の時代に適した事業を開発し情報発信していくことで、多くの市民にスポーツ・健康づくりの意義を理解いただき、日常的な運動実践に繋がるよう努めます。